

# 1

## 新聖歌 337 番 (ぜひ新聖歌をもって)

愛する主よ わが君よ 君が恵み 受けしより  
この世の富 うち捨てて 君を慕う 身となりぬ

初めに主が 命もて 買い給いし わが身なり  
君を置きて 何人(なにびと)に  
この真心(まごころ) 献ぐべき

この目をもて 主の御顔  
見まつる日に われは言わん  
「初めの日と変わりなき この愛をば受けませ」と

### 【きよい手をあげ】

F Gm  
きよい手をあげ 賛美に満たされ  
Gm C7 F  
感謝の心で 主をたたえよう  
F F Gm  
主をたたえよう 主をたたえよう  
Gm C7 F  
感謝の心で 主をたたえよう

### 詩篇91篇1～2節

C F G Am  
いと高き者のもとにある  
C/E F Gsus4 G  
隠れ場に住む人  
C F G E/G# Am  
全能者の陰にやどる 人は  
C/E F Gsus4 G  
主に言うであらう  
F G/F E Am  
「わが避け所、わが城、  
F C/E Dm G C  
わが信頼しまつるわが神」と

# 5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

・瀬戸カルバリーチャペル

- 礼拝を守ることができますように。
- 魂の救いと地域の伝道のため
- 教会員がコロナから守られ強められますように。
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 家族・親族・友人知人・ご近所の方のために
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため

### 5. 日本と世界の平和を願って...

- 日本の霊的回復といやしのため
- 中国の香港問題に主の助けを祈ります。
- 韓国と北朝鮮のため。
- レバノンの爆発事故と混乱を覚えて。
- モーリシャスで起きた日本タンカー座礁。
- アメリカ大統領選と日米関係のため。
- イスラエルの平和のため
- 東欧ベラルーシ情勢のため
- 世界のコロナ感染の収束のため



瀬戸カルバリーチャペル

×Seto LIFE ART Studio

愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



## 祈りの小径(こみち)

Number:022

瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

## 2

### 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ペテロの第一の手紙5章1～5節

5:1 そこで、あなたがたのうちの長老たちに勧める。わたしも、長老のひとりで、キリストの苦難についての証人であり、また、やがて現れようとする栄光にあずかる者である。

5:2 あなたがたにゆだねられている神の羊の群れを牧しなさい。しいられてするのではなく、神に従って自ら進んでなし、恥ずべき利得のためではなく、本心から、それをしなさい。

5:3 また、ゆだねられた者たちの上に権力をふるうことをしないで、むしろ、群れの模範となるべきである。

5:4 そうすれば、大牧者が現れる時には、しばむことのない栄光の冠を受けるであろう。

5:5 同じように、若い人たちよ。長老たちに従いなさい。また、みな互に謙遜を身につけなさい。神は高ぶる者をしりぞけ、へりくだる者に恵みを賜うからである。

ヨハネによる福音書21章17節

イエスは三度目に言われた、「ヨハネの子シモンよ、わたしを愛するか」。ペテロは「わたしを愛するか」とイエスが三度も言われたので、心をいためてイエスに言った、「主よ、あなたはすべてをご存じです。わたしがあなたを愛していることは、おわかりになっています」。イエスは彼に言われた、「わたしの羊を養いなさい。」

主はこう言われる、「羊飼がししの口から、羊の両足、あるいは片耳を取り返すように、サマリヤに住むイスラエルの人々も、長いすのすみや、寝台の一部を携えて救われるであろう」。

アモス書3章12節

## 3

### 黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

#### 質問

Q1. 私たちはどのような「群れの模範」であるべきでしょうか。

Q2. 大牧者(イエス様)が現れるときに、何を期待していますか？

Q3. ペテロのようにイエス様に質問されたら何とお答えしますか？『〇〇〇、あなたは私を愛するか』と…

## 4

### みことばの解説

使徒ペテロは、その働きにおいて2つの自覚があったと思います。ひとつは、「人間をとる漁師」。もともと漁師であった彼にとって、それはイメージのしやすいものであったでしょう。舟や網の手入れをし、気候や湖の状態を観察して漁に出掛けるのと同じように、彼は「みことばと祈り」を常に手入れし、聖霊様の観察力をいただいて、この世の中に遣わされました。

もうひとつは、「羊飼い」です。ヨハネ福音書21章で、復活のイエス様との忘れがたき時を過ごしました。そして「あなたはわたしを愛するか」と問われたあと、「わたしの羊を養いなさい」と命じられたのです。それは魚を「獲る」のとは違います。「養う」とは、愛し育てることです。そこで、自分がどんな姿勢で、教会の「長老」(役員・リーダー)として牧会してきたかを語りながら、ベテランクリスチャンに、自分と同じように「群れの模範」になることをすすめました。また、まだ救われて間もないベイベー(ヤング)クリスチャンには、謙遜にリーダーから学びなさいと語っています。

オンヌリ教会の牧師であり、CGNTVで世界中に影響を与えたハ・ヨンジョ先生は、教会員を強いクリスチャンに育てる(養育)ことに力を入れられた方です。ですから、2011年8月に天に召されて来年で10年になろうとしていますが、いまなおその働きが広げられています。ハ先生は、クリスチャンに、「教えられる側にいるか、教える側になるか、どちらになりなさい」と迫りました。そして「7年以上教会に留まらず、出て行って福音を伝えなさい！」と、その結果、1000人以上の宣教師を世界に送り出したのです。

こう聞くと、圧倒されてしまいますが、大切なポイントは、私たちはみな「羊」として養われる必要と、イエス様のように「羊飼い」になる使命の両方をいただいているということです。ペテロを招かれた主は私たちにも語っておられます、「わたしに従ってきなさい」と！